

科目区分	基礎分野			科目番号	0101	曜日時間	
授業科目	論 理 学						
単位数	1 単位	時間	3 0 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	講義
担当教員	スナイダーともみ						
授業目的	日常生活や臨床現場において質の高い相互理解を実現するためには的確なコミュニケーションが重要であり、多くの思考や情報を効果的に構成し論理的に形成していくことが求められる。本講では、身近な題材をもとに論理的に思考する方法を学び、思考プロセスへ積極的に取り入れながらレポートを読んだり書いたりするときに求められる基礎力を培う。						
授業目標	1. 学問における論理学の意義を理解する。 2. 事象を客観的に捉え、論理的に理解・考察する方法を学ぶ。 3. 複数の文章の関係性を正しく示し十分な理解を得るために必要な文法を学ぶ。 4. 文章の構造を検討しながら論理的に書く姿勢を獲得する。 5. 看護現場における情報伝達を的確かつ迅速に行うための推敲力を高める。						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	1	学問と論理学		講義 演習	30	スナイダーともみ	
	2	ロジカルシンキングとクリティカルシンキング					
	3	帰納的論証と「読む」ことの関係					
	4	論理立ての試み（１）思考/素材をそろえる					
	5	論理立ての試み（２）思考/素材を並べる・繋ぐ					
	6	論理立ての試み（３）全体をととのえる					
	7	学習内容を確認するための中間試験					
	8	思考の道具（１）助詞					
	9	思考の道具（２）接続詞					
	10	主張・根拠・結論					
	11	文の接続が思考に与える影響					
	12	文と命題との関係					
	13	より効果的なコミュニケーション					
	14	推敲における批判的視点					
	15	まとめ					
終了後課題	内的な思考を表出する過程において複数の文章がどのような関係にあるのかを意識し、その関係を明確に示すための論理的なデザインが施されているかを自己検証する						
評価計画方法	出席・授業参加度・中間試験・筆記試験						
テキスト参考図書	各講義時にレジュメを配布						
実務歴無							
講義への反映							
備考							